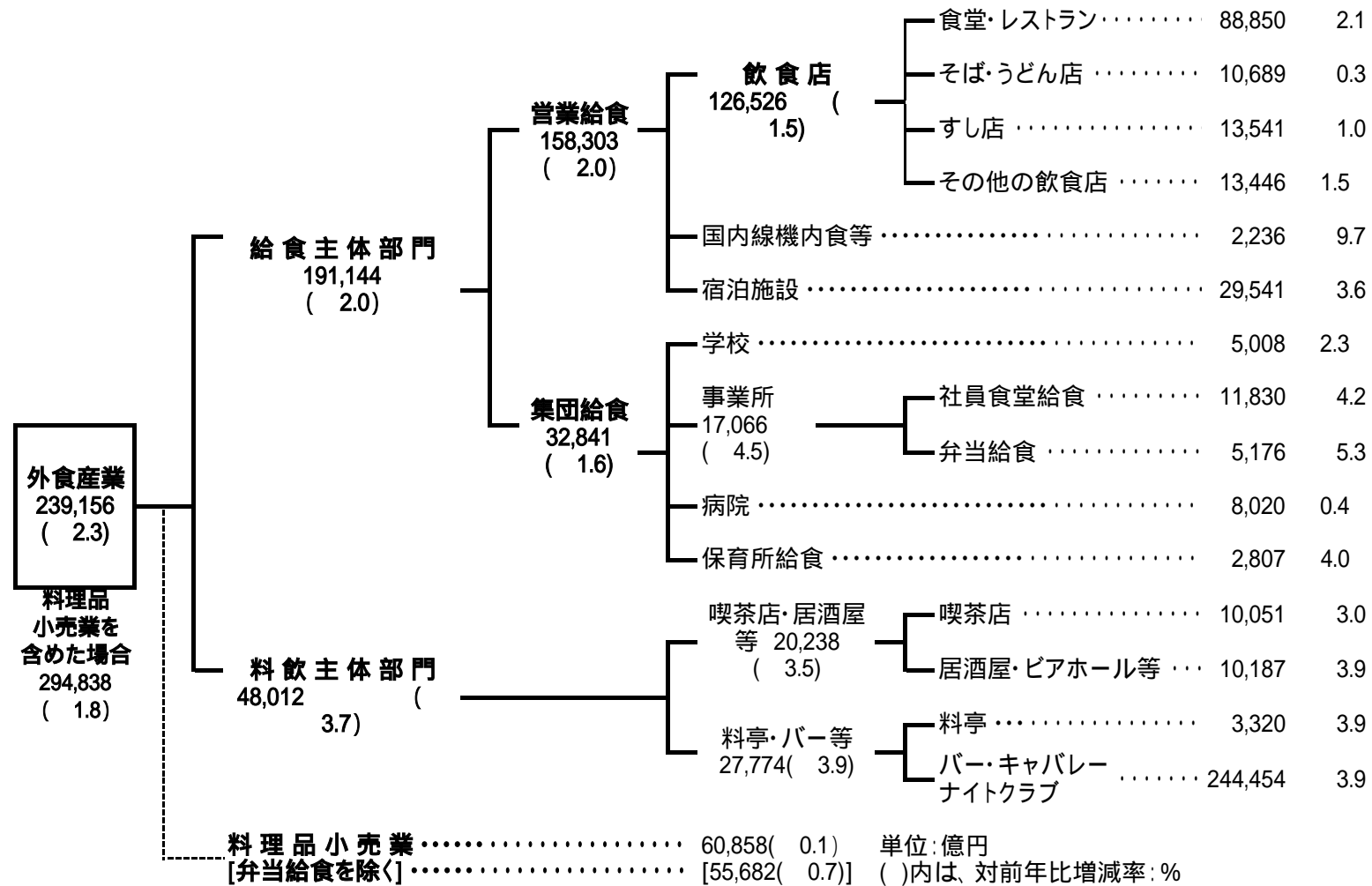


# 平成21年(2009年)外食産業市場規模推計値

平成22年5月推計



資料: (財)食の安全・安心財団 附属機関外食産業総合調査研究センターの推計による。

注 1) 平成18年外食産業市場規模は平成20年5月現在の推計値で24兆4,315億円である。

2) 売上高のうち、持ち帰り比率が過半の店は、「料理品小売業」に格付けされる。

3) 産業分類の関係から、料理品小売業の中には、スーパー、百貨店等の売上高のうちテナントとして入店している場合の売上高は含まれるが、スーパー、百貨店が直接販売している売上高は含まれない。

4) 外食産業の分類は、基本的には日本標準産業分類に準じている。一部、最近の業態の変化を考慮してわかりやすく表現したものがある。

5) 病院給食は、保険制度の改正により、18年以降は1日単位から、1食単価を元に算出する方法に変更となったため、18年は減少となった。また、17年以前は入院時食事療育費及び標準負担額の合計額であったが、18年以降は入院時食事療育費、標準負担額、入院時生活療育費及び生活療育費標準負担額の合計額となっている。